

庁内実習に関する委員からの意見

実習打ち合わせシートについて：

天候等不測の事態での事業所ごとに違う対応であることが課題としてあがっていたところを、今回の書式は個別に配慮を書き込むことができるよう配慮されていてとてもよいと思う。

動画について：

・「インターンシップ（体験）」という言葉が使われているが、この言葉は、（大学生などの）雇用をも視野に入れた意味で受け止められることもあるのではないか。その後「（一般就労に向けて、という意味の）実習に挑戦」という表現があり、「庁内実習」と「雇用（就労）を目的とした実習」とが同じ「実習」と言う言葉でひとくくりにされている。動画のどこかで「庁内実習は実習先での雇用に結びつくものではない」ことを明示してもよいと思う。実習希望者に対しては、推薦機関である事業所から「雇用に結びつくものではない体験としての実習である」という説明をしていただいているとは思いますが…。

・全ての漢字にルビがふられているが、当事者には障害特性上このスピードで文字を読み取ることがむずかしい人もいるかと思う。将来的には音声も入れていただくことをぜひ検討していただきたい。